

一般社団法人 徳島県作業療法士会
令和7年度定時社員総会 議事録

(1) 総会の期日及び会場

期日：令和7年5月17日(土) 18:30～19:15

会場：徳島グランヴィリオホテル

(2) 社員の現在数

563名（令和7年5月末日時点）

(3) 総会に出席した人数及び議決権行使書提出者数

会議出席者：24名、議決権行使書提出者：321名

(4) 議長団の選出

議長：遠藤泰弘（田岡病院）

副議長：鶴熊洋樹（リハビリテーション大神子病院）

書記：高田 弓（専門学校 健祥会学園）

(5) 議事録署名人の選任に関する事項

本会議にて議事録署名人3名を選出

議事録署名人：加藤雄太（小松島病院）

川畑浩二（専門学校 健祥会学園）

森口智恵美（徳島医療福祉専門学校）

(6) 議事の経過概要及びその結果並びに発言者の発言要旨

<第1号議案>

発言者：小松島病院 加藤雄太

発言要旨：昨年度も県士会の活動がホームページ上や最近だとSNSでも発信がされており、様々な活動が行われている。これまでホームページ上で理事会での議事録が確認できていたが、新しい内容が確認出来ない状態となっている。今後の活動や県士会としての方針などを知る上でも閲覧できるようになってほしい。

回答：これまでの活動等の報告は新しくなったホームページ上やSNSでの発信を行ってきたが、ご指摘のあった議事録については更新が滞っていた。今年度は議事録の更新に努めてまいります。

<第3号議案>

発言者：小松島病院 加藤雄太

発言要旨：昨年度と今年度の県士会活動としてどのような点がアップグレードされているのか？プロフェッショナルの育成など県士会として今年度の活動においてチャレンジと考えている点を知りたい。

回答：これまでの県士会活動において毎年チャレンジや進化を推し進めていっており、そのひとつとして社協や公民館などからの依頼が増えてきており地域社会へ作業療法士の活動が浸透してきていると考えている。しかし、会員には伝えきれていない側面もあり今後の活動を通して伝えていきたい。

発 言 者：専門学校 健祥会学園 河野裕美子

発言要旨：県士会員の中でも退職者が出てきており、世代が代わってきている。今後の県士会活動の上で世代交代を見据えた対応などは行っているのか。

回 答：前回の役員選挙では6名の新理事が入り、20歳台の理事も加わってくれており世代交代も進んでいる。組織率が下がっているが、若い世代を育てていく取り組みや工夫を行っていく。引き続き作業療法士会を盛り上げていくために会員の皆様とともに歩んでいければと考えている。

(7) 審議事項及び議決事項

第1号議案：令和6年度事業報告 承認 345名、否認 0名 →承認

第2号議案：令和6年度決算報告 承認 345名、否認 0名 →承認

第3号議案：令和7年度事業計画案 承認 345名、否認 0名 →承認

第4号議案：令和7年度予算案 承認 345名、否認 0名 →承認

以上を以って議題の審議等を終了し、議長が閉会宣言し解散した。

この議事録が正確であることを証する為、出席した署名人は捺印する。

令和7年5月17日

議事録作成者：高田 弓 ㊟

議事録署名人：加藤 雄太 ㊟

川畑 浩二 ㊟

森口 智恵美 ㊟